

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成22年2月2日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

発 表 事 項

1. スタートアップセミナー共通テキスト発刊
2. 国際学術講演会「共振する東アジア」
3. 最上川学フォーラムⅡ

お 知 ら せ

1. 留学生等による日本語発表会
2. 有機エレクトロニクス シンポジウム in 米沢 2010
3. 有機EL研究会 第7回異業種交流会
4. 山形大学OBセミナー
5. 小さな科学者・体験学習会

「マイナス200度の世界」体験しよう。超低温の不思議な世界！

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成22年2月16日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成22年2月2日
山形大学

教養教育から基盤教育へ 「スタートアップセミナー共通テキスト」発刊

山形大学の新しい教育、基盤教育の導入科目としてスタートアップセミナーを開講します。
このたび、その共通テキストが発刊されました。

基盤教育は、導入科目・基幹科目・教養科目・共通科目・展開科目の5つのカテゴリで構成されます。

その、導入科目として「スタートアップセミナー」を新設します。

◆スタートアップセミナーのねらい

- ①卒業後の自分を見据え、大学の4年間の学習イメージを確立します。
- ②具体的なテーマに取り組むことを通じて、課題探求能力を養います。
- ③実習を通じて、大学で学ぶための基礎的な技法を習得します。
 - ・情報収集
 - ・プレゼンテーション
 - ・グループワーク
 - ・レポート作成

◆開講形態など

- ・1年次前期開講、2単位必修とします。
- ・学部、学科単位で開講します。
(クラスサイズは学部、学科ごとに異なります。)
- ・学生が所属する学部、学科の教員が授業を担当します。

(お問い合わせ)
小白川事務部教養教育ユニット
TEL : 023-628-4114

平成22年2月2日
山形大学

ニーハオ！アンニョンハシムニカ！ 現代東アジアの文学交流

山形から東アジアにこんにちは！！
人文学部では「共振する東アジア」をテーマに国際学術講演会を開催します。

日時：平成22年2月20日（土）13：00～17：30

会場：山形大学人文学部1号館4階第1会議室（山形市・小白川キャンパス）

対象：高校生・大学生・一般市民

参加費：無料

プログラム：別紙パンフレットをご覧ください

日本と東アジアは、文学や大衆文化など、さまざまな面で交流が活発化し、年々、相互に影響力を増しています。

特に昨今の、日本（語）文学ブームや日本アニメブームは、日本と世界のあいだに文化的な一体感をもたらしたといえるでしょう。近くて遠い？東アジアと日本は、現代の文学を通し、互いにどのようにかかわり合い、共振し合っているのでしょうか。

村上春樹等の作家から、漫画や松井秀喜の話まで、内外の第一線の研究者による刺激的な考察が、東アジアを中心に世界をめぐるります。

（お問い合わせ）

山形大学人文学部総務チーム

TEL：023-628-4203

共振する東アジア

現代東アジアの文学交流



2010.2.20 土

午後1:00～午後5:30

[会場] 山形大学小白川キャンパス
人文学部1号館4F 第1会議室

[対象] 高校生・大学生・一般市民

[参加費] 無料

日本を語る日本語の地政学 —東アジア・日本・アメリカ—
山形大学人文学部 准教授 森岡卓司

世界文学としての日本(語)文学の可能性
—越境、受容とグローバリズム—
コロラド大学アジア言語文明学部 准教授 Faye KLEEMAN

戦後日本文化の中の東アジア
東北大学大学院国際文化研究科 准教授 佐野正人

『失楽園』はどう読まれるのか
—中国における渡辺淳一文学の受容—
ハルビン工業大学外国語学院 准教授 于桂玲

村上春樹と中国
東京大学文学部 教授 藤井省三

詳しくはチラシ裏面をご覧ください

你好! アンニョンハシムニカ! 山形から東アジアにこんにちは!!

日本と東アジアは、文学や大衆文化など、さまざまな面で交流が活発化し、年々、相互に影響力を増しています。特に昨今の、日本(語)文学ブームや日本アニメブームは、日本と世界のあいだに文化的な一体感をもたらしたといえるでしょう。近くて遠い?東アジアと日本は、現代の文学を通し、互いになどのかかわり合い、共振し合っているのでしょうか。村上春樹等の作家から、漫画や松井秀喜の話まで、アメリカ・中国の著名大学や東京大学・東北大学などの内外の第一線の研究者による刺激的な考察が、東アジアを中心に世界をめぐる。本国際シンポジウムは、皆様のお越しを心よりお待ち申し上げます。

日本を語る日本語の地政学 —東アジア・日本・アメリカ—

山形大学人文学部 准教授 **森岡卓司**

〈在日〉二世作家による日本人メジャーリーガーの評伝がアメリカで出版され、話題を呼びました。戦後から現在に続く、日本文学と東アジア、そしてアメリカの関わりを考えます。

世界文学としての日本(語)文学の可能性 —越境、受容とグローバリズム—

コロラド大学アジア言語文明学部 准教授 **Faye KLEEMAN**

村上春樹や吉本ばなな、桐野夏生の作品がアメリカ・中国・台湾でどのように受容されているか? アメリカの日本文学者から見た東アジアの文学交流のすがたを考えます。

戦後日本文化の中の東アジア

東北大学大学院国際文化研究科 准教授 **佐野正人**

戦後日本文化の形成に東アジアがいかに関わってきたのか? 外地出身の文学者、漫画家、俳優などを、〈在日〉のことも視野に入れながら取り上げます。

『失樂園』はどう読まれるのか —中国における渡辺淳一文学の受容—

ハルビン工業大学外国語学院 准教授 **于桂玲**

渡辺淳一『失樂園』を中心に、中国における渡辺文学受容の社会的・文学的背景を探ります。時代変化にともなう読者層・研究者層の評価の変容とその原因などを見ます。

村上春樹と中国

東京大学文学部 教授 **藤井省三**

村上春樹の魯迅体験とは何か?村上が描く中国をめぐる歴史の記憶とは何か?そして中国・香港・台湾の人々は『ノルウェイの森』から『1Q84』までをどのように読んでいるのか?

スケジュール

2月20日(土) 13:00 開会挨拶

第一部報告

13:05~13:35 森岡 卓司

13:35~14:05 Faye KLEEMAN

14:05~14:10 休憩

14:10~14:40 佐野 正人

14:40~14:55 第一部 質疑応答

14:55~15:00 休憩

第二部報告

15:00~15:30 于桂玲

15:30~16:00 藤井省三

16:00~16:15 第二部 質疑応答

16:15~16:25 休憩

16:25~17:25 質疑応答

パネルディスカッション

17:25~17:30 閉会挨拶

平成22年2月2日
山形大学

最上川学フォーラムⅡ ～最上川流域の自然と暮らしを大学連携から考える～

最上川流域の自然と文化、農山漁村の知恵と技術を革新的に受け継ぎ、山形の魅力を発信する「最上川学プロジェクト（「大学コンソーシアムやまがた」事業）」の成果報告と今後の方向性を考える「最上川学フォーラムⅡ」を開催します。

日時：平成22年2月27日（土）～28日（日）
場所：最上川学推進センター（庄内町清川地区（旧清川小学校））
※テレビ会議配信で新庄、酒田、鶴岡、山形、米沢の関連キャンパスにサブ会場を設けます。

スケジュール：

- ・ 2月27日（土）
 - 10:00～ 現地観察会（最上川舟上観察と清川港視察）
 - 13:30～ 活動報告
（学生団体、連携協力NPO団体、地域住民団体より事業報告）
 - 14:15～ 鼎談（「最上川流域の自然と暮らしを大学連携から考える」）
中島勇喜（山形大学理事）、阿子島功氏（福島大）、
佐藤五郎氏（米沢中央高）、大川健嗣氏（山形短大）
 - 15:30～ パネルディスカッション
「最上川からの学びを次世代に生かすために」
 - 17:00～ 情報交換会
- ・ 2月28日（日）
 - 9:30～ オプション企画「里なび研修会」環境省主催
 - 13:00～ 総括討議
 - 14:00 終了・解散

※「大学コンソーシアムやまがた」：平成16年4月に設立された、山形県内の大学（4機関）・短期大学（3機関）・高等専門学校（1機関）・放送大学等（3機関）の11教育機関と山形県の連合組織です。

（お問い合わせ先）

大学連携推進室 准教授 出川真也
電話：023（628）4970
e-mail: s-degawa@nifty.com

プレス通知資料（概要）

平成22年2月2日
山形大学

1. 留学生等による日本語発表会

（概要）山形大学では、各国からの留学生が日本語や日本文化を学んでいます。

日本語発表会では、これまでの学習の成果を生かし、母国の紹介や今後の研究計画・課題を発表します。

日時:平成22年2月12日(金) 10:00～15:30

場所:山形大学教養教育1号館 121教室(山形市・小白川キャンパス)

発表者:12名(出身国:中国、韓国等)

対象:一般の方及び山形大学教職員・学生

※事前申込は不要です。一般の方の来場をお待ちしています。

問い合わせ:小白川事務部学生支援ユニット留学支援チーム

(TEL)023-628-4119

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

2. 有機エレクトロニクス シンポジウム in 米沢 2010

（概要）県内の産学官連携による有機エレクトロニクス関連研究開発のこれまでの成果と、県及び東北地域を核とした産業化へ向けた今後の展開について幅広く情報発信を行うことにより、異業種間や他地域との交流・融合に発展する取り組みを促進し、地域における産業クラスターの形成を目指します。

日時:平成22年2月19日(金) 10:00～11:45

場所:伝国の杜 置賜文化ホール(米沢市丸の内)

テーマ:有機エレクトロニクスの未来を東北から拓く

～これまでの成果と今後の展開と展望～

問い合わせ:工学部研究支援室

(TEL)0238-26-3004

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

3. 有機EL研究会 第7回異業種交流会

(概要) 有機ELでは、パネルメーカーをはじめ、発光材料、周辺材料、製造装置、検査装置メーカーなど、多くの業種の企業が関わっております。これらの企業はこれまでなかなか一堂に会する機会がなく、情報発信も一方通行になったり、情報に偏りが生じたりと、異業種企業間での情報交換の場がありませんでした。そこで、本研究会では企業間の交流を深めるため、異業種交流会を開催いたします。

日 時:平成22年2月19日(金) 13:00~19:00

場 所:伝国の杜 置賜文化ホール、上杉城史苑(米沢市丸の内)

問い合わせ:(社)高分子学会 有機EL研究会係

〒104-0042 東京都中央区入船 3-10-9 新富町ビル 6F

(TEL)03-5540-3771 (FAX)03-5540-3737

4. 山形大学OBセミナー

(概要) 山形大学「同窓会員」の皆様に、現在の山形大学の取り組み等を紹介し、一層のご理解をいただくため、本セミナー及び交流会を開催いたします。

日 時:平成22年2月28日(日) 10:30~14:30

場 所:山形大学東京サテライト(東京都港区芝浦 CIC1階国際会議室)

※同会場5階にて、地域教育文化学部美術科の「卒業美術展」を開催中!

【開催期間】平成22年2月27日(土)~3月3日(水)9:00~18:00

問い合わせ:山形大学東京サテライト

(TEL)03-5440-9071

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

5. 小さな科学者・体験学習会

「マイナス200度の世界」体験しよう。超低温の不思議な世界!

(概要) マイナス200度は超低温の世界です。超伝導というのは何でしょうか。

さあ、超低温の不思議な世界で、わくわくしてみませんか。

日 時:平成22年3月13日(土) 13:30~15:30

場 所:山形大学SCITA^{サイタ}センター(山形市・小白川キャンパス)

問い合わせ:SCITA センター

(TEL)023-628-4506

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

6. これまでの学長定例会見でお知らせをしたもので開催がせまっているイベント
当日の取材をよろしく願いいたします。

○研究成果パネル展「これが山形大学のウリ！」

①日 時:平成22年1月20(水)～2月5日(金)

会 場:山形銀行米沢支店

②日 時:平成22年2月8(月)～

会 場:山形大学街中サテライト(米沢市)

③日 時:平成22年2月17(水)～3月5日(金)

会 場:山形銀行鶴岡支店

○地域教育文化学部 文化創造学科 造形芸術コース2期生卒業・修了制作展

日 時:平成22年2月3日(水)～7日(日)午前10:00～午後5:00

(最終日は午後3:00まで)

会 場:山形美術館

○第3回(冬)森の学校

日 時:平成22年2月6日(土)

場 所:農学部附属やまがたフィールド科学センター上名川演習林(鶴岡市)

○「科学で山形盛り上げ隊」科学イベント

日 時:平成22年2月7日(日) 10:00～15:00

場 所:ジャスコ山形南店(山形市若宮)

○スライムマイスター認定証授与式

日 時:平成22年2月7日(日) 15:00～

場 所:ジャスコ山形南店(山形市若宮)

○男女共同参画シンポジウム in 2010

日 時:平成22年2月12日(金) 13:30～17:00

場 所:山形大学教養教育1号館127教室(山形市・小白川キャンパス)

○第1回学部対抗雪合戦大会【決勝戦】

日 時:平成22年2月13日(土)12:00～15:30

会 場:山形大学工学部グラウンド(米沢市・工学部キャンパス)

山形大学

日本語発表会のお知らせ

山形大学では、各国からの留学生が日本語や日本文化を学んでいます。

日本語発表会では、これまでの学習の成果を生かし、母国の紹介や今後の研究計画

・課題を発表します。



出入りは自由ですので、皆様、お気軽にご参加ください。

日時：平成22年2月12日（金曜日）

午前部 10:00~12:00
午後部 13:00~15:30

（※終了時間は予定です。当日の進行具合によって前後する場合があります。）

会場：山形大学小白川キャンパス

教養教育1号館121教室

連絡先：山形大学学生支援ユニット留学支援チーム

TEL：023-628-4119

E-mail: kmryug@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

平成21年度 山形大学OBセミナー

山形大学「同窓会員」の皆様へ、現在の山形大学の取り組み等を紹介し、一層のご理解をいただくため、本セミナー及び交流会を開催いたします。さらに、これを機に同窓会員相互の親睦を一層深めていただければ幸いです。

日時 平成22年 2月28日(日) 10:30～14:30

場所 山形大学 東京サテライト

東京都港区芝浦3-3-6
キャンパス・イノベーションセンター 1階 国際会議室

会費 セミナー無料、交流会3,000円

定員 100名

プログラム

10:30～10:40 開会の挨拶

10:40～11:40 **講演会「山形に吹く風、庄内に吹く風」** 平智教授(農学部)

要旨:最近、みちのく山形方面にはさまざまな風が吹いています。幸いなことに、そのほとんどは追い風のようなものです。今回のセミナーでは、農学部の地元庄内の食文化や新しい鶴岡市のまちづくりを含め、今山形に吹いている(または、吹きかけている)いくつかの風についてご紹介したいと思います。

11:40～12:10 **対談「庄内の食文化と藤沢周平」**

平智教授(農学部) × 山本陽史教授(大学院理工学研究科)

12:10～12:40 展示会「山形大学の今」5階 リエゾンコーナー

・各学部の活動紹介・パネル展示 ・山形大学オリジナルグッズの紹介
・「卒業美術展」-地域教育文化学部 美術科- ぜひご覧ください。

12:40～14:30 交流会(立食パーティー)

がくちょうせんべい
純米吟醸酒
「みどり樹」など



山形大学出版会 書籍

- ・「おしゃべりな畑」
やまがたの在来作物は生きた文化財 -どこかの畑の片すみで part II-
- ・「藤沢周平の山形」
山形大学特別プロジェクト
「藤沢周平の山形」記念誌

山形大学
オリジナルグッズのご紹介

※ 同会場5階にて、地域教育文化学部 美術科の「卒業美術展」を開催中!

【開催期間】平成22年2月27日(土)～3月3日(水) 9:00～18:00(初日15:00から /最終日12:00まで)

ご連絡先: 山形大学東京サテライト (TEL/FAX:03-5440-9071、E-mail:tokyo@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)

参加申込書 FAX:03-5440-9071

「平成21年度 山形大学OBセミナー」への参加を申し込みます。

ふりがな		同窓会名 または 卒業学部名	
氏名		電話	
住所	〒	FAX	
		E-mail	

交流会(3,000円)に参加を 希望します 希望しません 〇で囲んでください。

※ご提出いただいた書類の個人情報は、本セミナーの参加に関する手続きのみに利用します。

小さな科学者・体験学習会 マイナス200度の世界 体験しよう。超低温の不思議な世界！

マイナス200度は超低温の世界です。

バラの花はバラバラになり、テニスボールも
ガラスのように割れます。

風船はどうなるでしょうか。

しゃぼん玉はどうでしょうか。

超伝導(ちょうでんどう)というのは何でしょうか。

さあ、超低温の不思議な世界で、
わくわくしてみませんか。

●とき

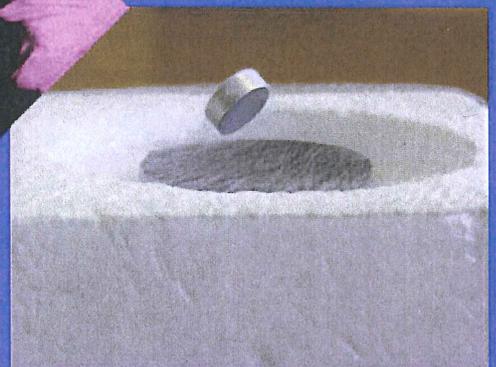
2010年

3/13 土

午後1時30分～3時30分

●ところ

サイタ
山形大学 SCITAセンター
山形市小白川キャンパス



●対象・定員 小学4年生～中学生 20名とその保護者(申込み多数の場合は抽選とさせていただきます。)

●参加費 無料

●申し込み先 990-8560 山形市小白川町 1-4-12 山形大学サイタセンター「マイナス200度」係

●申し込み方法

はがきに、住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・TEL・学校名・学年、(同伴の場合の)保護者氏名(ふりがな)・年齢を記入の上ご応募ください。申込み結果は、しめ切り後、郵送または電話でお知らせします。

●申し込み期間 2月8日(月)～3月3日(水)必着

●お問い合わせ 山形大学 SCITA(サイタ)センター

TEL. FAX 023-628-4506

メール scita@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

山形大学理学部